



2024年3月21日（木）14：00 発表

報道機関各位

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会
会長 増本 岳

JFAコンビニエンスストア統計調査月報

2024年2月度

〔全般的動向〕

今月はパン、デザート、ソフトドリンク、玩具等が好調に推移したことに加え、閏年の影響もあり、全店・既存店ともに売上高が前年を上回る結果となった。
なお、閏年の影響を除いても、売上高は前年を上回っている。

〔店舗売上高〕 全店は27ヶ月連続のプラス・既存店は3ヶ月連続のプラス

全店ベース	店舗売上高(税別)	2024年2月	2023年2月	前年増減比(%)
	(単位:百万円)	893,786	847,898	5.4%
既存店ベース	店舗売上高(税別)	2024年2月	2023年2月	前年増減比(%)
	(単位:百万円)	857,423	810,953	5.7%

〔店舗数〕

全店ベース	店舗数	2024年2月	2023年2月	前年増減比(%)
	(単位:店)	55,657	55,852	-0.3%

〔来店客数〕 全店・既存店はともに14ヶ月連続のプラス

全店ベース	来店客数	2024年2月	2023年2月	前年増減比(%)
	(単位:千人)	1,227,747	1,176,799	4.3%
既存店ベース	来店客数	2024年2月	2023年2月	前年増減比(%)
	(単位:千人)	1,173,496	1,124,986	4.3%

〔平均客単価〕 全店・既存店はともに2ヶ月ぶりのプラス

全店ベース	客単価(税別)	2024年2月	2023年2月	前年増減比(%)
	(単位:円)	728.0	720.5	1.0%
既存店ベース	客単価(税別)	2024年2月	2023年2月	前年増減比(%)
	(単位:円)	730.7	720.9	1.4%

〔商品構成比および前年増減比〕(既存店売上高ベース)

	構成比(%)	前年増減比(%)
日配食品	36.1%	6.4%
加工食品	26.9%	8.7%
非食品	31.9%	4.4%
サービス	5.1%	-4.3%
合計	100.0%	5.7%

既存店…調査月において、当月と前年同月
とともに営業中の店舗

全店…調査月における営業中の店舗

※本調査の対象……JFA正会員コンビニエンスストア本部 7社

(株)セイコーマート、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ファミリーマート、(株)ポプラ、
ミニストップ(株)、山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部、(株)ローソン

本調査に対するお問い合わせは (一社)日本フランチャイズチェーン協会 事務局:竹井・田中
TEL 03-5777-8701 FAX 03-5777-8711 URL:https://www.jfa-fc.or.jp/

※JFA コンビニエンスストア統計調査月報は協会ホームページ上にて公開しております。

次回の発表は2024年4月22日(月)を予定しております。

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会



一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会

商品構成表

商品構成	内容例
日配食品	カウンター商材(コーヒー、揚げ物、中華まん等)、米飯類(おにぎり、弁当、寿司等)、パン、調理パン、惣菜、漬物、野菜、果物、水物(豆腐等)、調理麺、卵、加工肉(ハム、ウインナー、ベーコン等)、牛乳、チルド飲料、乳製品(バター、チーズ等)、練物(ちくわ、かまぼこ等)、サラダ、和洋菓子、デザート類(ケーキ、プリン、ゼリー、ヨーグルト等)等
加工食品	菓子類(和洋菓子を除く)、ソフトドリンク(乳飲料を除く)、アルコール飲料(ビール、日本酒、焼酎、ワイン等)、調味料(食塩、砂糖、味噌、しょう油、うま味調味料、ソース等)、嗜好品(コーヒー、お茶等)、米穀、乾物、缶詰類、冷凍食品、アイスクリーム、レトルト食品、インスタント食品等
非食品	たばこ、雑誌、書籍、新聞、衣料品、袋物類、文具類、玩具、雑貨、ペットフード、乾電池、CD、電球・蛍光灯、電卓、燃料、サングラス、園芸用品、花火、洗剤、化粧品、医薬品、医薬部外品栄養ドリンク、紙製品、切手・はがき・収入印紙、装身具等
サービス	POSAカード、コピー、ファクシミリ、宅配便、商品券、各種チケット、テレホンカード、宝くじ、レンタル、乗車券、航空券、宿泊券等

注：サービスには、電力料金、ガス料金、放送受信料、電話料金、水道料金等の公共料金等の収納代行は含みません。